

## 佐倉市循環バス 運行計画の変更に係る説明会 ～開催レポート～

- 開催日時：平成30年3月18日（日） 14：00～14：40  
：平成30年3月20日（火） 19：00～20：20
- 開催場所：ミレニアムセンター佐倉 第3，4会議室
- 開催目的  
平成30年12月1日から新しい契約による運行がスタートすることに伴い、運賃改定の周知と、ダイヤ設定の変更などの検討状況を説明するため、説明会を開催しました。
- 参加者数：計24人



### 1 事務局説明（概要）

#### <佐倉市循環バスの概要と利用状況>

- 年間約5万7千人の方にご利用頂いている（平成28年度）。
- 運行経費約1,586万円の内訳は、約530万円の運賃収入と約1,056万円の市税。
- イベントの開催がある4月～10月は、利用者数が増加（特に土日祝日）。

#### <運行計画の変更の検討内容>

##### • 運賃

→地域間での不均衡をできる限り解消するため、以下のとおり変更。

大人：200円 小学生、障害をお持ちの方及び介助者1名：100円 未就学児：無料  
（市内の公共交通網と運賃設定の状況は、最後のページをご参照ください）

##### • 運行ルート

→現行のルートを引き続き運行。

##### • 運行ダイヤ

→利用の少ない土日祝日の市役所行を運休とし、その分を内郷・飯野方面への増便に割り当てる。また、京成電鉄ダイヤで午前の上り方面、午後は下り方面に合わせるなどの視点で、今後検討。

以上の内容を説明会資料により説明した後、参加者との質疑応答を行いました。

## 2 ご意見・ご質問

### ① 運賃に関すること

- 利用者の多くが高齢者だと感じている中で、上げ幅が大きいと感じる。ただ、なくなってしまうのも困るので、維持していくためには仕方がないことなのかもしれないが。
- 小学生が通学するにあたって佐倉市循環バスを利用しているが、毎日小銭などを用意するのが大変なため、通学バスの導入を検討してもらいたい。また、高齢者パスのようなものも検討して頂きたい。
- 免許返納などを考えると、公共交通はなくてはならないし、佐倉市に住み続けてもらうために市の政策として絶対必要だと思う。運賃改定により利用者の減少を見込むということだが、利便性を優先して、利用者が減らない対策をしっかりとってほしい。
- このコミュニティバスの運行は、福祉政策や高齢者対策としての意味合いもあると思うので、料金設定はもう少し検討した方が良くと思う。
- 中学生から大人料金になるということで、岩名運動公園でサッカースクールに通う中学生が多くいることも考えてもらいたい。
- 他の路線の状況を踏まえて200円にしますという説明では、納得がいかない。
- お釣りなどへの対応が運転手への負担になっていると考えられるため、PasmoなどのICカードの導入を検討してもらいたい。

#### 市の回答

運賃の設定については、民間路線を利用している地域との不均衡を是正するために、民間路線の運賃設定と同等程度となる大人は200円、小学生・障害をお持ちの方と介助者1名までは100円、未就学児は無料に改定します。なお、利用者の利便性の向上と負担軽減の観点から、回数券や定期券等の導入を検討していきたいと考えています。

### ② ルートに関すること

- 宮前の住宅街は自由乗降区間になっているが、この区間で乗り降りする方が非常に多く、運転手へ負担がかかることによる安全な運行や定時性の確保などに問題があると思う。停留所を新たに設置するなどの対策が必要と考える。
- 草ぶえの丘やふるさと広場など、市が掲げる観光施設の整備とともに、循環バスが増便していったらよいと思う。その点を踏まえ、下根から飯野に入っていくコースなどを検討してもらいたい。
- 京成佐倉駅北口から市役所までの間に郵便局があるが、そこにもバス停を設置してもらいたい。また、ベイシアなどスーパーへ行けるルートや、図書館や銀行に行けるルートがあれば良いと思う。

#### 市の回答

運行ルートについては、現在のルートを変更することは考えていませんが、利用状況などを踏まえ、バス停の新設などを検討していきます。また、コミュニティバスの導入にあたっては、既存の民間路線と競合しないようなルート設定を原則としているため、既存の民間路線が通っている場所への移動にあたっては乗り換えて頂き、コミュニティバスだけでなく、既存の民間路線もご利用頂くことで、市内の公共交通を皆さんで守り育てて頂きたいと考えています。

### ③ ダイヤに関すること

- 内郷地区循環ルートは合計 13 便、飯野往復ルートは 6 便となっている状況があることから、飯野往復ルートの増便をお願いしたい。
- ダイヤ設定については、利用している人がどう電車を利用しているかなどを考えながら設定してもらいたい。電車に全然合っていないところもある。
- 小学生が利用している状況もあることから、内郷小学校とも協議をして、学校側がゆとりある時間割を設定できるような運行時間を検討して頂きたい。また、通常の日課の他に、学期末などは短縮日課や朝練もあるため、逆回り運行とするなど、実情を踏まえて検討してほしい。
- 昼間など、バスが全く走っていない時間もあることから、高齢者社会であることを認識したうえでのダイヤ設定を検討すべきと思う。
- 京成佐倉駅北口～市役所間の運休は、休日だけでなく、平日についても利用状況などを分析したうえで運休にし、その分を地域へ割り振る検討をしてもらいたい。

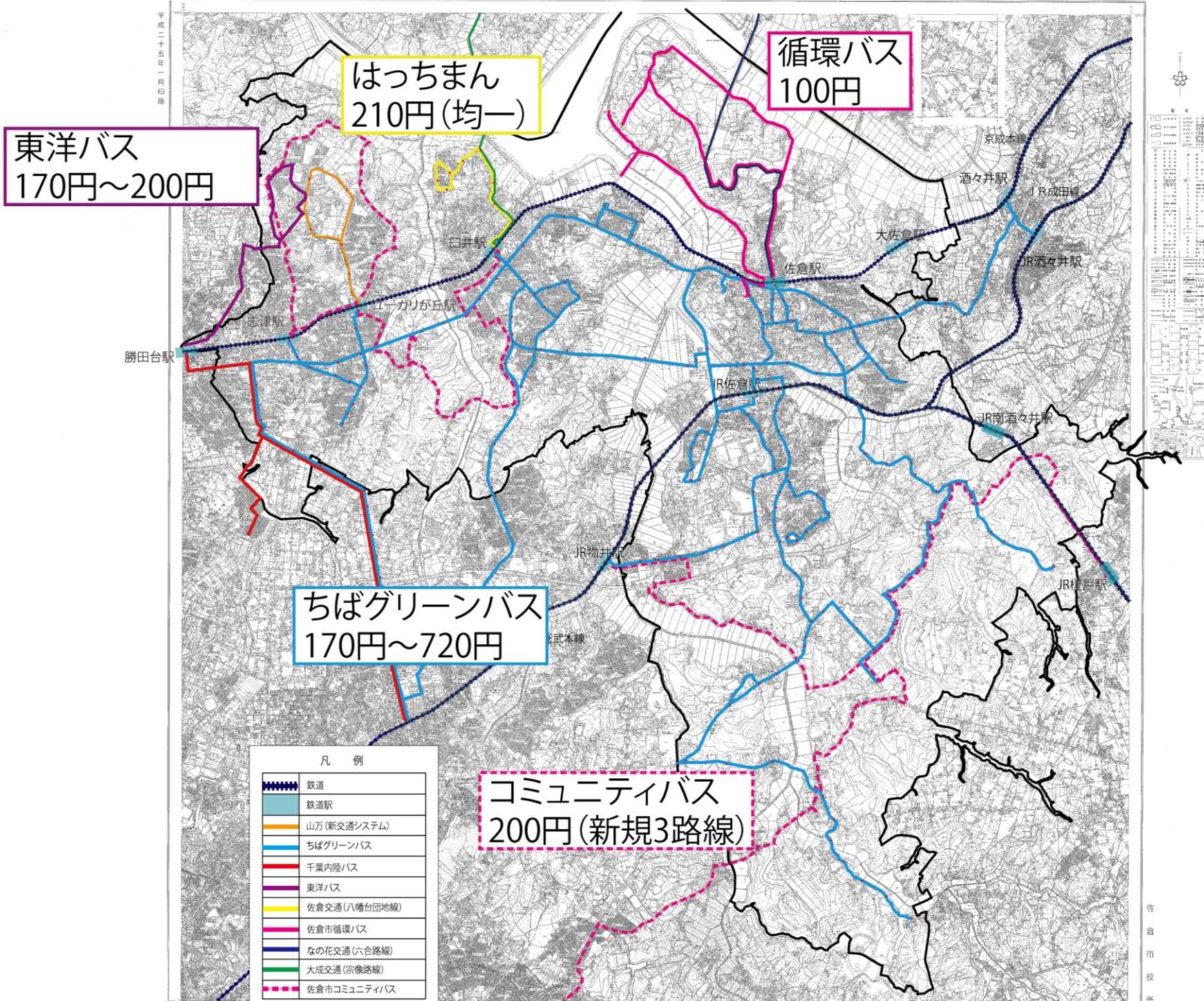
### ④ その他

- 時刻表が見にくいいため、改善してほしい。
- 見直しにあたっては、循環バスの現状を把握している人が参加していないと意味がないと思う。

#### 市の回答

増便は、車両 1 台で 2 ルートを運行していることから現時点では難しいと考えています。また、ダイヤの見直しにあたっては、利用者の方々の意見を伺うことは重要と考えていることから、通学時の利用は内郷小学校と協議、ルート沿線にお住いの方へはアンケート調査を近日中に実施したいと考えております。頂いたご意見をできる限り尊重した運行計画を、今後詳細に検討していきたいと思っております。

<市内の公共交通網と運賃設定の状況>



佐倉市公共交通網図(運行主体別)  
 (平成30年1月時点)

